

## 1999 年度

### 世界クロスカントリー日本代表獲得

第35回千葉国際クロスカントリー大会 (千葉: 昭和の森)

岩佐敏弘

4kmC.C 11分51秒 (優勝)



▲シニアショートコース男子4000m  
は岩佐敏弘 (大塚製薬) が11分51秒  
で1位

月刊陸上競技 4月号



▲11分51秒でシニア男子4000mを制した岩佐  
敏弘 (大塚製薬)。左は3位の山本豪 (エスビ  
ー食品)

陸上競技マガジン 4月号

# 岩佐(大塚製薬)が優勝

一般男子  
4キロ

「世界」へ強い決意  
○男子一般4キロでは岩佐(大塚製薬)が好調ぶりをアピールした。スタート後、約二百メートルトップに立つと、首位を護ることなくゴール。「最初から飛ばしすぎた」と反省するほどだ。  
これで世界クロスカントリー選手権への出場が有力となったが、岩佐はあくまで冷静だ。  
「現在のレースは、シドニー五輪がかかる四月のトラックレースに向けて、スビッド練習の二環」と位置付けている。しかし、同時に、「もし世界クロスカントリーに選ばれたら、過去の日本人選手の記録に負けないような走りをしたい」と、強い決意もにじませた。